

第2回

MIYAGAKU

こどもフォーラム

参加
無料

宮崎国際大学・宮崎学園短期大学は、子どもが一人の人間として尊重され、子育て家庭が安心して暮らせる。そのようなやさしく温かい社会の実現を願い、第2回 MIYAGAKUこどもフォーラムを開催します。本フォーラムでは、子どもが豊かに生きることや学ぶことと深く結びつく“ことば”に焦点をあて、乳幼児期教育と小学校教育とを架橋することばの世界やことばの可能性に迫ります。乳幼児期の子どもの豊かな体験は、いかに小学校教育現場での学びへとつながっていくのか、子どもの育ち・学びにみる“ことばの可能性”を考えることを通して、宮崎県の幼児教育・保育の発展に寄与していくための知見を得ることを目指します。本フォーラムは、幼稚園・認定こども園に勤務される方のキャリアアップ研修（処遇改善加算Ⅱ）に該当する研修会です。

未来への希望を、こどもと共に
～乳幼児教育と小学校教育をつなぐことばの世界～

2025 **11/23** 日 **13:00▶16:00**
(受付・入室 12:00)

会場

宮崎学園短期大学キャンパス

宮崎市清武町加納丙 1415番地

対面開催



申込期日
11月14日(金)



上記QRコード、または

MIYAGAKUこどもフォーラム

で検索し、「申込フォーム」から
お申込みください

保育現場で働く方、小学校現場で働く方、
子育て支援現場で働く方をはじめ、
子どもの生きること・育つことに関わるすべて
の皆さまの参加を歓迎します

基調講演

第1部 「ことばと向き合う子どもたち」

森 壽彦 氏

お茶の水女子大学附属小学校 教諭



子どもたちは、生活で見つけたことや感じたこと、興味をもったことなどを誰かに知らせたい、その思いをわかってほしいという思いをもっています。その思いを表現し合うことで、他者を知り、多くの共感や驚き、問いが生まれ、新たなことばへの興味が広がっていきます。ことばに立ち止まる「感度」をはたらかせ、話したり、聞いたり、読んだりしながらことばと向き合う子どもたちの様子をお伝えします。目の前の子どもたちの姿を思い浮かべ、ことばと向き合うことの価値を一緒に考えましょう。

川崎市の公立小学校に勤務後、お茶の水女子大学附属小学校へ異動。大学時代より国語教育学を専攻し、「問い」がにつながる単元を目指し、日々実践を繰り返している。その中で、国語科授業の中で生まれる「問い」について児童の発話、ノートの記述の変化をもとに授業分析を行うことで国語科授業における「問い」について研究を進めている。
日本国語教育学会会員・創造国語所員・日本国語教師の会「樺の会」所属・国語実践理論研究会所属。

詳細は裏面をチェック

シンポジウム

第2部

SPEAKER/事例発表

木脇 孝子 氏

幼保連携型認定こども園
宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園
保育教諭

SPEAKER/事例発表

佐藤 由紀枝 氏

宮崎学園短期大学現代ビジネス科 非常勤講師
絵本専門士
図書館司書

SPEAKER/事例発表

井上 浩義 氏

宮崎学園短期大学保育科
学科長

お問合せ

宮崎国際大学・宮崎学園短期大学 幼児教育・保育センター

☎ 0985-85-0146 (代表) 受付時間 9時～16時 [月～金]

✉ youho-center@mgjc.ac.jp (担当: 後藤)

後援

宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会 一般社団法人宮崎県保育連盟連合会 一般社団法人宮崎県幼稚園連合会 特定非営利活動法人全国認定こども園協会宮崎支部
NHK宮崎放送局 MRT宮崎放送 UMKテレビ宮崎 宮崎日日新聞社

未来への希望を、こどもと共に

～乳幼児教育と小学校教育をつなぐことばの世界～

2025

11/23



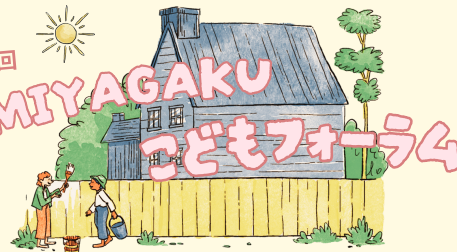
13:00▶16:00

(受付・入室 12:00)

第2回

MIYAGAKU

こどもフォーラム



会場

宮崎学園短期大学キャンパス 4号館35教室

宮崎市清武町加納丙 1415番地

プログラム

参加
無料

対面開催



12:00 受付開始

13:00 開会 ——主催者挨拶（宮崎国際大学教育学部学部長 河原 国男）



13:05

第1部

(1)

オープニングトーク

山下 恵子 氏

学校法人宮崎学園理事長
宮崎国際大学・宮崎学園短期大学
学長

(2) 基調講演

ことばと向き合う子どもたち

森 寿彦 氏

お茶の水女子大学附属小学校 教諭

川崎市の公立小学校に勤務後、お茶の水女子大学附属小学校へ異動。大学時代より国語教育学を専攻し、「問い」がつながる単元を目指し、日々実践を繰り返している。その中で、国語科授業の中で生まれる「問い」について児童の発話、ノートの記述の変化をもとに授業分析を行うことで国語科授業における「問い」について研究を進めている。日本国語教育学会会員・創造国語所属・日本国語教師の会「樺の会」所属・国語実践理論研究会所属。



14:20

14:20～14:30 (休憩)

14:30

第2部

シンポジウム

(3) 事例発表

事例発表①

ことばにならないことばを理解する

井上 浩義 氏

宮崎学園短期大学保育科教
学科長



熊本大学大学院にて認知心理学を専攻し、学位取得（博士（学術））した後、複数の保育者養成短大にて勤務する。平成27年より宮崎学園短期大学にて勤務し、教育心理学や保育内容「人間関係」を中心とした科目を担当している。現在は、子どもの社会性の発達や保育におけるICTの活用など、子どもの言葉や意欲を刺激する保育実践方法について研究している。

事例発表②

子どもと遊び、楽しみ、創ることで見えてきた世界

木脇 孝子 氏

幼保連携型認定こども園
宮崎学園短期大学附属みどり幼稚園
保育教諭



宮崎女子短期大学（現宮崎学園短期大学）を卒業後、同大学附属清武みどり幼稚園に勤務。現在、同大学附属みどり幼稚園に勤務。幼児教育の変遷と共に、自分自身の保育を振り返り、主体的な保育はどうあるべきか、日々、保育に携わる中で模索する毎日。

事例発表③

絵本で育むことばの力
～読み聞かせから一人読みまで～

佐藤 由紀枝 氏

宮崎学園短期大学現代ビジネス科 非常勤講師
絵本専門士
図書館司書



小中学校での読み聞かせボランティアとしての活動のほか、誰もが一緒に楽しめるバリアフリーな読み語りを目指し、音楽や手話などをとりいれるなどして、様々な場で絵本を使ったイベントなどを行っている。また、保護者や教員、読み聞かせボランティアなどを対象とした、絵本や読書教育に関わる講演や講座を、県内各地で行っている。
宮崎県読書活動推進委員（R7年～）、宮崎本大賞実行委員（第5回～）。

15:15

(4) 全体対話

「乳幼児教育と小学校教育をつなぐことばの世界」

15:50 謝辞 (宮崎学園短期大学副学長 大坪 祥子)

16:00 閉会



申込期日
11月14日(金)

上記QRコード、または

MIYAGAKUこどもフォーラム

で検索し、「申込フォーム」から
お申込みください

保育現場で働く方、小学校現場で働く方、
子育て支援現場で働く方をはじめ、
こどもの生きること・育つことに関わるすべて
の皆さまの参加を歓迎します

